

新型コロナウイルス感染症対策における成人向け健診事業等の変更について

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、令和2年4月7日の「緊急事態宣言」に伴い、高齢者肺炎球菌予防接種事業の開始を延期しましたが、令和2年5月25日付で宣言が解除されたことから、事業を開始しております。また、令和2年度は、感染リスク低減を図るために、宣言解除を踏まえた対応として、3密（密閉・密集・密接）状態の危険がある事業の感染予防措置を講じた上での実施等や再度「緊急事態宣言」が発令された場合の各種健診事業等の原則中断等、変更して実施しますのでご報告します。

1 各種健診事業

(1) 健診費用助成券の発送

助成券の発送につきましては「緊急事態宣言」の発令期間中は延期する予定でしたが、解除されたことから発送対象者に対して、昨年度と同時期に発送しています。

	受診対象者	助成券等 発送対象者	助成券 発送日	助成券 発送数
特定健診	40歳以上の国民健康保険加入者	対象者全員	6月10日	約74,000件
後期高齢者健診	後期高齢者医療制度加入者	前年度受診者、同医療制度の新規加入者		
がん検診	40歳以上の市民等	過去2年度に受診した70歳未満の市民		
歯周病健診	40・50・60・70歳の市民	対象者全員	5月29日	約17,000件

(2) 集団健診での感染症防止対策

集団健診の実施にあたって、受診者には、健診当日に発熱等の風邪症状がある場合は、受診を控えていただくよう周知をしており、会場入口でも検温を行います。さらに、マスクの着用や手指のアルコール消毒の徹底をお願いしたうえで、会場内の換気、受付や順番待ちの間隔を十分に確保する等の感染予防措置を行います。

また、がん検診のうち胸部巡回検診については、6月17日より、昨年度と同様に市の公共施設や公民館等を利用して実施しておりますが、今年度は、各会場に定員を設けて事前予約制とし、予約を受け付ける際に来場時間を指定することで、受診者が密集状態となるのを防ぎます。（1会場の検診受付時間：90分もしくは120分）

	実施回数	実施会場数	受診者数	定員	事前予約
令和元年度（実績）	103回 ※中止9回	72会場	5,294人	なし	なし
令和2年度（予定）	115回	53会場	—	60名	要予約

(3) 受診者への健診結果の郵送での返却

健診結果は従来、原則として、受診した医療機関や集団健診の場合は健診結果説明会の際に対面での返却を行っていましたが、今年度については、原則、郵送での返却とします。

ただし、がん検診で「要精検」または特定健診等で異常がみられる方に対しては、医療機関ではなるべく対面で結果説明を行い、集団健診受診者に対しては、保健予防課において、電話や必要に応じて対面での保健指導を行います。

2 高齢者肺炎球菌予防接種

65～100 歳のうち5歳刻み年齢になる人を対象として、肺炎球菌感染症を予防、重症化を防ぐ予防接種を自己負担4,000円で受けることができる予防接種券を例年4月下旬～5月上旬頃に送付していますが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により次のとおり取り扱います。

(1) 令和2年度高齢者肺炎球菌予防接種券の発送時期の延期

4月下旬の発送予定でしたが、「緊急事態宣言」が発令されたため延期し、解除後に発送しています。

(2) 令和元年度高齢者肺炎球菌予防接種の未接種者への接種機会の確保

令和2年2～3月の新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、外出を避けていたために接種機会を逃した方が少なくないことから、接種機会を確保します。

対象者には、接種券を個別に送付します。

	対象者	対象者数	接種券発送日	接種期間
令和元年度 【通常接種】	令和元年度に65～100歳で5歳刻み年齢、101歳以上になる人	約10,000人	令和元年 5月10日	令和元年5月10日～ 令和2年3月31日
令和元年度 【延長接種】	上記のうち、本市で接種歴が確認できない人	約7,200人	令和2年 7月末	令和2年8月1日～ 令和3年3月31日